

「ヨコハマトリエンナーレ2014広報関連業務委託」契約結果

1 委託業務内容

ヨコハマトリエンナーレ2014の認知度の向上と、観光客の誘致を含め広く集客をはかるため、効果的な広報を行います。実施にあたっては、ヨコハマトリエンナーレ2014の総合的な方向性を決定するアーティスティック・ディレクターの意向を踏まえ、展覧会のイメージと合致した広報展開を行う必要があります。また現代美術を柱に据えたイベントを広く国内外に訴求できる展開が必要となります。そのため、広く来場を呼びかけ、前回展同様の入場者を目指すとともに、広くヨコハマトリエンナーレ2014を周知し、前回展同様またはそれ以上の露出及びパブリシティ効果を狙い、認知度の向上を図ることを目的とします。

- (1) パブリシティ計画の立案・実施
- (2) 国内外の各種メディア対応窓口の設置
- (3) 日常的なパブリシティ活動業務
- (4) 記者会見運営全般(会場の確保を除く)
- (5) 主要広報物の発送・配架業務
- (6) 国内外の各種媒体への広告掲出
- (7) プロモーション活動業務
- (8) 報告業務
- (9) 記録作成業務
- (10) その他広報活動を実施するにあたり必要となる業務

2 契約の相手方

株式会社 電通

3 評価結果

次表のとおり

	提案者	評価点数	順位
1	エヌ・アンド・エー株式会社	255 /450点	2
2	(幹事者)株式会社 電通 (共同提案者) 株式会社 ユース・プランニングセンター	323 /450点	1

評価基準、評価委員会の開催経過等については、次のとおりです。

平成25年12月19日に公募を告知したところ、平成26年1月9日の参加意向申出書提出期限までに5者の申出があり、資格要件を満たした3者に対して提案書の提出を要請しました。その結果、提案書提出期限までに2者から応募があったため、平成26年2月12日にプロポーザル評価委員会を行い、評価点数を最高だった事業者を受託事業者として選定しました。